

洋友滋賀 (総会特集号)

= 平成31年度基本方針 =

新生 洋友会構築にチャレンジしよう!

会員数 253人(平成31年4月現在)

Vol. 58

2019年5月発行

三洋電機洋友会滋賀地区

大津市大江5-33-47

電話 077-545-7360

発行人 倉世古隆生

編集人 吉崎紘一 奥俊一郎

平成31年度

洋友会滋賀地区総会開催

今年も「ふれあい」の場として、気軽に参加できると人気があるバーベキュー大会を計画しております。冷たいビールや飲み物を飲みながら、肉や野菜を焼いて食する野外バーベキュー大会です。また、秋には本格的なグルメと果物狩りのバス旅行を企画中です。

「健康で、魅力あるたのしい洋友会」を目指して役員をはじめとして皆様と共に活動の推進をしていきたいと思っております。

平成31年度に設立された洋友会滋賀地区は34名からスタートし、平成19年にはピークの322名となりましたが、それ以降は漸減し、本年令和元年は253名からのスタートになります。

2011年に三洋電機がパナソニックの完全子会社となつてから早くも8年経過し、新規入会者が減少するとともに高齢化が進み、会の運営が益々難しくなつてきておりますが、本部スローガン「新生、洋友会構築にチャレンジしよう!」のもと、「健康で、魅力あるたのしい洋友会」を目指して役員をはじめとして皆様と共に活動の推進をしていきたいと思っております。

平成31年度洋友会滋賀地区総会に多数の会員の皆様方にご出席いただきまして、誠にありがとうございました。



会長 倉世古隆生

健康で魅力ある
楽しい洋友会

4月16日ピアザ淡海において、平成31年度の洋友会滋賀地区総会が開催され、83名の会員が出席しました。江並美文氏が議長を務め、昨年度の活動報告、会計報告及び今年度の活動方針が承認されました。その後、総会に出席された米寿・喜寿の会員に会長から長寿のお祝いを渡されました。

総会と懇親会

「相互の親睦をはかり、第二の人生をより楽しく実りあるものにしていく」という原点に立ち返り『より多くの皆様により多く楽しんでいただけますように』活動してまいりますので、今後もし引き続きご支援・ご協力を宜しくお願いいたします。

高齢化が進むにつれて、「行事や同好会活動」に参加したくてもできない会員が増えてくるのはやむをえない面もありますが、そのために洋友会として『ふれあい・情報交換』の場を作る意味からも「地区だより」のような配布物を充実させておきます。親しみやすくて身近な話題での紙面づくりを検討していきたいと思っておりますので、皆様からの積極的な投稿や投稿依頼の際にはご協力をお願いいたします。



洋友会滋賀地区総会

2019. 4. 16



防犯アドバイザー
久米辰二氏

続いて金婚祝いの方々の紹介と役員退任者の慰労の後、滋賀県警察防犯アドバイザーの久米辰二氏による「振り込め詐欺（特殊詐欺）の被害に遭わないために」の講習会があり、「ひよつとしたら私も」くらいは考えよう。「もしかしら」くらいは頭に入れておく。頭の隅にでもあると、余裕ができるので、慌てない冷静になれる。と教えていただきまし。皆熱心に聞き、被害に遭わないよう自身の心に誓ったことと思います。総会後ホテルピアザびわ湖で懇親会が開かれ、旧交を温められました。



総会風景

長寿祝い



本年度は、「米寿」6名
「喜寿」15名、計21名の方々が長寿祝いを受けられました。

☆ 米寿

総谷 幸雄 柴原 章浩
山添 真二 杉山 龍道
田辺 立春 深尾 克三

☆ 喜寿

吉崎 紘一 前田 雅彦
初田 宗彦 本郷 喜代子
北野 勲 松尾 幸輔
堀井 喜三 谷口 勲
福田 正勝 田中 浩一
松田 謙繁 片山 一男
長尾 謙吾 阪口 幸一
阿迦井秀夫 (敬称略、誕生日順)

金婚祝い



本年度でたく「金婚式」を迎えられる方々は次の11名です。

田中 國夫 武内 優介
平岩 誠忠 山岡 貞夫
寺田 弥守郎 福田 正勝
池田 保孝 中谷 昭光
内貴 尚 深田 稔
松尾 幸輔 (敬称略、結婚月順)

平成30年1月～12月年間の年齢層別参加状況 (在籍数：12月末現在人数)

	69歳以下	70～79歳	80歳以上	計
在籍者数	28	153	79	260
参加者数	20	87	40	164
参加率 (%)	71.3	57.3	60.3	56.5



会長と総会に出席し、長寿祝いを受けた皆様

全員で ♪ 琵琶湖周航の歌 ♪ 大合唱



平成31年度役員

会長 倉世古 隆生
副会長 船田 順久
会計 藤田 三男
幹事 上田 修一
原田 敏雄
網谷 洋子
奥山 俊一郎
片山 一男
川西 安広
國枝 美佐子
塩見 孝雄
本郷 喜代子
山崎 幸子
吉崎 紘一
平岩 誠忠
滝本 忠男
原田 雅彦
前田 中田
田中 國夫
池上 尚
佐々木 栄市
横井 敏幸
退任 々々

編集後記

喜寿祝いをいただき、77歳の実感がない。私だけではない。のほけな。若さを保つ秘訣の一つ。と考えています。年を数え、若さの芽がでてきますよ。若さの芽がでてきますよ。(吉崎記)